

岡山シンフォニーホール  
開館30周年記念



おかやま国際音楽祭  
Okayama International Music Festival

# Special Gala Concert

## スペシャル ガラ コンサート

～I am a SOLOISTから世界へはばたくヴィルトワオーゾたちの饗演～

# 9/12 sun.

15:00開演 (14:00開場)  
岡山シンフォニーホール大ホール



中桐望  
Piano

森野美咲  
Soprano

福田廉之介  
Violin

矢崎彦太郎  
Conductor

曲 目：グリーグ/ピアノ協奏曲 イ短調 作品16  
プッチーニ/オペラ『ジャンニ・スキッキ』より「私のお父さん」  
モーツァルト/Exsultate Jubilate KV.165  
ブラームス/ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品77

入場料：全席指定 一般/3,000円 ユース/1,000円

主 催：公益財団法人岡山文化芸術創造 共 催：岡山市 山陽新聞社

協 力：おかやま国際音楽祭実行委員会

※「友の会」会員は10%割引。

※ユースは19歳以下に限る（学生証をお持ちの方は25歳未満までご購入いただけます。）

※未就学児童の入場はお断りいたします。また、小学生以上の場合には入場券が必要です。

※やむを得ない事情により、曲目、出演者が変更となる場合があります。

# Special Gala Concert

スペシャル ガラ コンサート

~I am a SOLOISTから  
世界へはばたく  
ヴィルトゥオーゾたちの饗演~



矢崎彦太郎  
Conductor

1947年東京生まれ。4才よりピアノを始め、上智大学数学科に学んだ後、同大学から東京芸術大学指揮科に再入学、金子登、渡邊暁雄、山田一雄各氏に指揮法を学んだ。日本フィル指揮研究員として小澤征爾の助手を務めた後、東京ユース・シンフォニー・オーケストラのスイス演奏旅行に同行、公演後ヨーロッパ各地を移り住みながら、スワロフスキー、チェリビダッケなどに師事。プザンソン国際指揮者コンクールなどに入賞を果たし、1975年ボーンマス交響楽団を皮切りに本格的に指揮活動を開始、BBC響などに招かれる。1979年よりパリに拠点を移す一方、同年には東京交響楽団定期を指揮し日本にも本格的なデビューを果たす。また、ダニエル・ルスール作曲「オンディーヌ」の世界初演でオペラにも活動の場を広げて以来、ボルドー歌劇場、二期会、関西二期会にも招かれている。これまでに、東京交響楽団指揮者、旧西ドイツホフ交響楽団(西独)音楽監督・首席指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席客演指揮者、バンコク交響楽団音楽監督・首席指揮者、ジャカルタのヌサンタラ交響楽団音楽監督などを歴任。現在は、2010年よりバンコク・シルバコン・サマー・ミュージック・スクール・ミュージック・アドバイザー、2015年よりバンコク・プロムジカ・オーケストラ客演指揮者を務めている。2000年フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエを、2008年には同オフィシエ勲章を受勲。2002年エクソンモービル音楽奨励賞を受賞。パリ在住。



中桐望  
Piano

岡山市に生まれ、3歳よりピアノを始める。岡山城東高校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を首席で卒業。同大学院修士課程を首席で修了。日本音楽コンクール第2位。マリア・カナルス国際音楽コンクール第2位・聴衆賞受賞。グリーグ国際ピアノコンクールセミファイナリスト、併せてAAF賞を受賞。浜松国際ピアノコンクールでは、歴代日本人最高位となる第2位を受賞し注目を集める。2014年よりポーランドで研鑽を積み、第42回日本ショパン協会賞の受賞をはじめ、岡山芸術文化賞・グランプリ、福武文化奨励賞、エネルギー音楽賞など数々の賞を受賞。これまでにピアノを内山優子、近藤邦彦、平川真理、芦田田鶴子、大野真詞、角野裕、エヴァ・ポブウォツカの各氏に師事。



森野美咲  
Soprano

岡山市出身、ウィーン在住。東京藝術大学卒業、ウィーン国立音楽大学修士課程首席修了。第27回ブラームス国際コンクール及び、第87回日本音楽コンクール声楽部門優勝。これまでにウィーン楽友協会、コンツェルトハウス等で数々のコンサートに出演し、2019年にはウィーンフィル夏のアカデミー「偽の女庭師」題名役に抜擢、同年プロ野球オールスター戦開幕式で国歌独唱を務め、2021年エットリンゲン音楽祭「こうもり」アデーレ役に好演するなど、今後の活躍が期待されるソプラノ。五島記念文化賞オペラ新人賞、岡山芸術文化賞グランプリ、マルセン文化特別賞、山陽新聞奨励賞、エネルギー音楽賞受賞。オンラインアルバム“Small Gifts”をリリース。



福田廉之介  
Violin

1999年岡山県生まれ。2013年クローター・シエンタール国際バイオリンコンクールジュニア部門優勝。2014年ユーティ・メニューイン国際コンクールジュニア部門優勝。2017年ヴァルセミア・ムジカ国際ヴァイオリンコンクール優勝。2018年ハノーファー国際コンクール4位。7歳より読売日本交響楽団、ロンドンフィルハーモニー管弦楽団をはじめ多数のオーケストラと共演。これまでに、河野園子、工藤千博、小栗まち絵、漆原啓子、パヴェル・ヴェルニコフ、スヴェトラナ・マカロバの各氏に師事。現在ローザンヌ高等音楽院修士課程にて、ジャンヌ・ヤンセン氏に師事。2020年1月、日本コロムビアよりCD「プロコフィエフ：ヴァイオリン・ソナタ第2番」をリリース。同年、一般社団法人The MOSTを立ち上げ理事長を務める。使用楽器は1773年製ニコロ・ガリアーノ。



岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山県初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団が1992年に創設。以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割

を担っており、公演回数は年間100回を超えている。また、カラヤン率いるベルリンフィル黄金期にソロオーボエ奏者としてその名を世界に刻んだ、シェンベルガーを2013年より岡山フィル初の首席指揮者に招き、さらに2017年には日本オーケストラ連盟に加盟するとともに初の首席コンサートマスターを置き、また、各パートの首席奏者を全国公募のオーディションで採用するなど岡フィル強化に取り組んでいる。今後も岡山独自の音楽スタイルをもつ「おらがまちのオーケストラ」と皆様から誇りと愛情をいただける楽団へと成長すべく挑戦を続けている。

- 2000年 第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞 ●2003年 第4回福武文化奨励賞受賞
- 2004年 第1回マルセン文化賞受賞 ●2009年度 岡山県教育関係功労者表彰 ●2012年 山陽新聞奨励賞受賞

## プレイガイド

●岡山  
岡山シンフォニーホール  
チケットセンター 086-234-2010  
岡山県音楽文化協会 086-224-6066

●その他  
チケットぴあ (191-061) <https://t.pia.jp/>  
上記アドレスからのインターネット限定販売  
(無料会員登録必要)となります。  
ローソンチケット (62375) <https://l-tike.com/>

●Web  
岡山シンフォニーホール  
チケットWEB予約  
\*右記QRコードからもご購入できます。  
<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>



- 発熱・せき等の風邪症状がある場合は、ご来館を自粛ください。
- 感染防止のため、ご来場の際はマスクの着用(咳エチケット)にご協力をお願いします。
- 液体せっけんによるこまめな手洗いをお願いします。アルコール消毒液も設置しておりますのでご利用ください。
- 密集しやすい場所では間隔を空けてお並びください。
- 本公演は、隣席を空けない通常配置で販売しています。